

図書館
展示

大学院修士 2 年有志企画！

『楽譜、どう選んでいる？』

～最終回 まだまだ見せ足りない、楽譜の知られざる世界！～

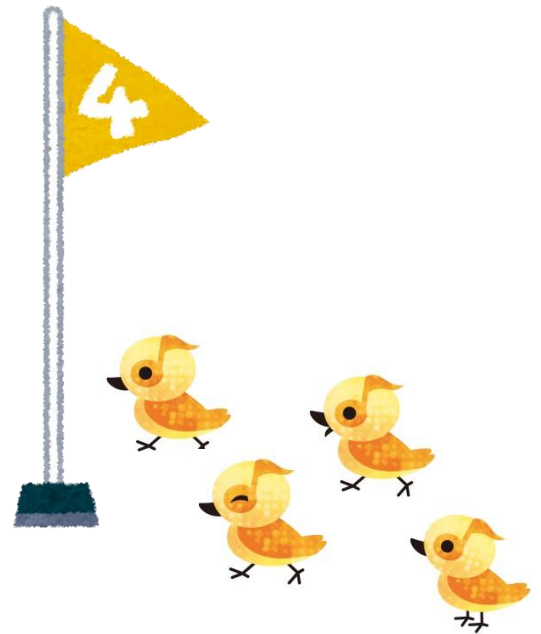
2018 年 7 月 23 日(月)～9 月 29 日(土)

大学院修士 2 年有志企画の第四弾！

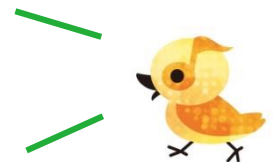
大学院の有志 4 名が楽譜に関する様々なテーマで展示を行います。展示期間が 9 月末まで延長することになりました！

最終回は第 1～3 回目の内容をさらに掘り下げた展示やアンケートの中にあつた疑問についての展示を行います。

知っているようで意外と知らない楽譜の世界を読み解いていきましょう。



期間中、4 号館図書館エントランスにて展示中！
関連図書は企画棚にあります。



■楽譜、どう選んでいる？

この展示は、私たち大学院修士2年の専攻まげこせメンバー*が企画いたしました。

きっかけは、私が自分の無知さに絶望したことから始まりました。

遡ること、昨年の秋。私は、某オーケストラの蔵書楽譜を整理していました。数々の演奏会の歴史が刻まれた楽譜を、1つ1つ手に取る作業はとても楽しいものでした。しかし、始めて10分、私はショックを受けます。自分の知っている楽譜出版社の数が、あまりにも少ないことに気づいたからです。

曲がりなりにも、この学校で勉強している者として、楽譜に関する知識はもっているつもりでした。普段、自分が選んでいる楽譜もそれなりに根拠をもって選択しているつもりだったし、出版社ごとの特色も知っているつもりでした。でも、それは「つもり」に過ぎませんでした。それを自覚した瞬間、楽譜に対する知識を深めたいと闘志に燃えました。

しかし、1人で調べると視点も考えも偏り、実りは少ないと思い、同期生へ声を掛けました。少々強引にはなりましたが、3人の友人を引きずり込むことに成功し、図書館の協力のもと、展示という形で自分たちが調べたことを発表する機会を設けることができました。

全4回を予定している【楽譜、どう選んでいる？】では、各回、担当者の視点から、みなさんが楽譜を選ぶ際に、役に立つような展示を行っていかうと考えています。8月までの長い間、どうぞお付き合いくださいませ。

修士2年 作曲（ソルフェージュ）根本 晃帆

*この企画は、大学院修士2年、高德眞理、武田有里、根本晃帆、細野愛美によるものです。

■今回の展示について ～最終回 まだまだ見せ足りない、知られざる楽譜の世界！～

いよいよ最終回となった「楽譜、どう選んでいる？」第4弾では、第1～3回目の内容をさらに掘り下げた内容や、アンケートの中にあつた楽譜の疑問について展示します。各展示ケースごとに、各自が追加調査した、①パート譜からみる楽譜出版社 ②視覚に訴える楽譜 ③リプリント版って何？という3つの視点から楽譜について考察しました。

また、日本のレンタル楽譜業務を行なっている、アカデミア・ミュージック、YAMAHA、Schott Music Japan、そして本学音楽資料課 オーケストラ・ライブラリの協力により、貴重な手彫り原版や楽譜が収納されている楽譜袋、オーケストラ作品のパート譜を展示することができました。

まだまだ伝えたいことがたくさんある楽譜の世界ですが、この展示が皆さまにとって少しでも有益なものになれば、嬉しいかぎりです。

修士2年 根本晃帆（作曲・ソルフェージュ）

修士2年 高德眞理（音楽学）

■展示資料

R.Wagner : Die Meistersinger von Nürnberg の彫刻鉛版

出版社・発行年：Schott, 1868

所蔵：アカデミア・ミュージック株式会社

アカデミアが所蔵する、かの曲の110ページ（第1幕より）の彫刻鉛版。今回の展示に際してお借りした、レアもの。1868年の出版に合わせて彫られたと推定される。鉛版は楽譜に書かれているものを全て反対の向きにして掘る必要があり、ひとつの楽譜がどれだけの時間と労力をかけて刷られていたかが伺える。このページが1幕のどの場面なのか、探してみてください。

R.Wagner : Die Meistersinger von Nürnberg

出版社・発行年：Schott, 1979

請求記号：A2-542

彫刻鉛版の楽譜が出版されてからおよそ111年後、ワーグナー全集がSchott社から出版された。楽譜の前書きには、全集版の《マイスタージンガー》は、先の1868年に出版された楽譜(No.18469)に基づき校訂が行われたとのこと。今私たちが目にするこの楽譜が、あの彫刻鉛版へ依拠しているとは思えない感覚だ。

視覚に訴える楽譜たち（現代音楽）第2弾 （高徳眞理）

Kontakte: elektronische Musik, Nr12/Karlheinz Stockhausen

出版社・発行年：Universal Edition, c1968

請求記号：H19-700

カールハインツ・シュトックハウゼン（1928-2007）がテープで録音された電子音楽と、ピアノ、打楽器といった生の楽器演奏との「コンタクト（接触）」を試みたモメント形式の作品。楽譜は、太い線の上部が電子音楽、下部がピアノと打楽器の領域であり、図形と五線譜が並行している。非常に細かい様々な指示（スピーカーの指定、音の強弱など）があり、0.1秒単位の厳密な演奏同期を求めている。

Corona for pianists / 武満徹

出版社・発行年：Editions Salabert, c1972

請求記号：G21-474

武満徹（1930-1996）1962年の作品で、青、赤、黄、灰、白の5色の正方形シートを組み合わせて演奏する。

青・・振動のスタディ。可能な限り遅く

赤・・イントネーションのスタディ。2分、あるいは4分。

黄・・アーティキュレーションのスタディ。可能な限り速く。

灰・・表現のスタディ。1分、あるいは3分、あるいは5分。

白・・会話のスタディ。自由なテンポ。

〈作曲者の説明書きより〉演奏者はシートの裏に書かれた指示に従い演奏するが、必要であれば同じシートを繰り返しても良いし、順番通りに演奏しなくても良い。シートを組み合わせた場合、スピードは指示に従うこと。演奏者は楽譜のどこから始めても、時計周り、半時計周りのどちらに進んでも自由である。ピアノと同時に幾つかの種類の鍵盤楽器の同時演奏が望まれる。

Intersection 2 : for piano solo / Morton Feldman

出版社・発行年：C.F.Peters, c1962

請求記号：G21-193

モートン・フェルドマン（1926-1987）による図形楽譜。〈作曲者の説明書きより〉

それぞれのボックスは垂直にピッチを示す。つまり、高い high、並 Middle、低い Low である。ボックスに書かれた数字は、一度にどれくらいの数のキーを叩くかという指示である。

「リプリント版」って何だろう？ （武田有里・細野愛美）

ある楽譜を探していると、いろいろな出版社の楽譜が見つかってどれを選んでいいか分からなくなったり、また探している出版社ではない出版社の楽譜ばかりが検索に引っかかってきたり…ということはありますか？

そんなとき楽譜選びのヒントになるのが「リプリント版」です。

リプリント [reprint] は広辞苑（第7版、岩波書店、2018年）にて「①写真などの模写。②復刻。翻刻。また、再版。」と定義されています。楽譜で言う「リプリント版」とは、ある出版社から出ているものを他の出版社が写真製版して出版しているものです。

リプリント版のメリットとしては、楽譜を1から作るよりも安く出版することができる、ということがあります。著作権のある楽譜を勝手にリプリント版にしてしまうと海賊版になってしまうので、元の出版社からライセンスを取って出版するか、既に著作権が切れている旧全集などの楽譜をリプリント版にして出版していることが多いです。KalmasやLea、Dover、また日本の全音やヤマハミュージックメディアなど、多くの楽譜出版社がリプリント版を出版しています。

皆さんの持っている楽譜、図書館で借りる楽譜をよく見てみると、「〇〇社の楽譜のリプリント版です」、と書いてあるかも…？

※パネル作成にあたり、吉成順先生にご協力いただきました。御礼申し上げます。

ラフマニノフ 前奏曲集 リプリント版と元の楽譜

ヤマハミュージックメディアから出ているラフマニノフのピアノ作品集ですが、実はブージー&ホークス社の楽譜に基づいたライセンス版（元の出版社に許可を取ったリプリント版）です。楽譜そのものは全く同じものですが、序文や校訂報告に日本語訳が加えられ、曲順も変更されています。また楽譜の大きさも若干小さくなっています。日本人が使いやすいようになっているのかも…？

ワーグナー《トリスタンとイゾルデ》リプリント版と元の楽譜

リプリント版といえおなじみ Dover 社の楽譜を、元の Peters 版と比べてみてください。リプリント版なので、楽譜も解説も瓜二つです。リプリント版のほうが手に入りやすい場合、元の楽譜は何なのかを理解していれば、有効に使えるかもしれません。ただしよく調べてみるとリプリント版で細かいところが変わっている、というケースもあるのでご注意ください。

リプリント版 ～Dover Publications 社の場合～

Tristan und Isolde / Richard Wagner

出版社・発行年 New York : Dover Publications, 1973

注記 Opera in 3 acts, German words, Reprint; originally published: Leipzig : C.F. Peters, ca. 1911

請求記号 : H42-586

リプリント版原本 ～C.F.Peters 社～

Tristan und Isolde / von Richard Wagner

出版社・発行年 Leipzig : C.F.Peters, [19--]

請求記号 : H13-070

ライセンス版原本 ～Boosey&Hawkes 社～

Preludes for piano / Serge Rachmaninoff ; introduction and performance notes by Peter Donohoe ; music text checked with the manuscripts and proofs by Robert Threlfall

出版社・発行年 London: Boosey&Hawkes, c1992

請求記号 : G32-222

ライセンス版 ～ヤマハミュージックメディアの場合～

前奏曲集 / [ラフマニノフ]

出版社・発行年 東京:ヤマハミュージックメディア, 2004 年。

注記 演奏手段:ピアノ、手稿に基づく音楽的検証と校正:ロバート・トレルファル、"ブージー&ホークス社の出版物に基づいて製作されたライセンス版"、付:序文及び演奏助言 / ピーター・ドノホー (p. 2-7; 英語, フランス語, 日本語)、セット:ピアノ作品集 / ラフマニノフ ; 第 2 巻

請求記号 : G30-012

「楽譜袋」ってなに？ (根本晃帆)

楽譜袋…文字の通り楽譜を仕舞っておく袋のことである。(筆者が勝手に定義)

この袋は、オーケストラ作品を中心に、室内楽作品やオペラ作品、バレエ作品などの楽譜をまとめる際に使われています。要は、複数のパート譜がバラバラにならないようにひと作品に対して、ひとつの袋が与えられるのです。しかし同じ作品、例えば Beethoven : Symphony No.9 など、複数のエディションがある場合は、Brärenreiter で 1 つ、Breitkopf & Härtel で 1 つ…ときちんと分けて管理することが必須になります。

楽譜袋の形式に規定はなく、各オーケストラや各レンタル会社によって、色、紙質、大きさ、袋に書かれている情報が異なり、その団体がどのように楽譜を管理しているのかが伺えます。袋の表に、所有者の情報、作品に関する情報が記載されているタイプがメジャーです。膨大な量の楽譜袋が収納されている書庫ですぐに目当てのものを探せるように、袋の側面や底側にも作品の情報が書かれています。

楽譜袋①～Schott Music Japan からレンタルする場合～

作曲者・作品名 : L. Bernstein / Candide Overture

出版社 : Boosey & Hawkes,

取り扱い : Schott Music Japan

Schott 社の楽譜袋はその鮮やかな真っ黄色により、遠目で見ても判断することができる。袋(表側)には作曲名や作品名はもちろんのこと、楽器編成やどのパート譜が何冊揃っているのかが一目で分かるようになっている。厚過ぎず薄過ぎない袋は、楽譜を管理する現場において取り扱い易さに定評がある。

楽譜袋②～YAMAHA からレンタルする場合～

作曲者・作品名 : L. Nono / Omaggio a Gyorgy Kurtag

出版社 : Ricordi

取り扱い : YAMAHA

厚め紙質が特徴の YAMAHA の楽譜袋は、一見すると情報量の少ない不便なもののように見える。しかし、ビニールのポケットの中には、楽器編成やレンタル期間などが記載された紙が入っており、すぐに確認することができる。個人的な意見だが、この独特な袋を上手く扱えた試しがない。

オーケストラ作品のパート譜①

～Breitkopf & Härtel 社～

作曲者・作品名 : A. Dvořák / Symphony No.8

出版社 : Breitkopf & Härtel

所蔵 : 音楽資料課オーケストラ・ライブラリ

Breitkopf & Härtel 社のパート譜は、管・打パート譜と弦パート譜で表紙の色が異なる。さらに弦パートは楽器ごとに色がことになっており、限られた時間で楽譜を準備するライブラリにとっても機能的なデザインになっている。旧版では天使たちが表紙を飾っているが、新版はシンプルなものになっている。

オーケストラ作品のパート譜②

～Bärenreiter 社～

作曲者・作品名 L.v. Beethoven / Symphony No.5

出版社 : Bärenreiter

所蔵 : 音楽資料課オーケストラ・ライブラリ

安定した紙質と演奏しやすいレイアウトは、Bärenreiter 社のしっかりとした校訂と同じくらい奏者にとって嬉しいものだろう。パート譜は、その時の奏者がどんなことを考え、音楽を構築し表現したのかが読み取れるから面白い。…時には落書き、○×ゲーム、アイドルの切り抜きが貼ってあったりして、苦い気持ちにもなるが。

■関連図書リスト

♪楽譜について

タイトル／著者	出版者・出版年	請求記号
楽譜から音楽へ：バロック音楽の演奏法 / バルトルド・クイケン著；越懸澤麻衣訳	道和書院, 2018	J133-533(2F 開架)
楽譜をまるごと読み解く本 / 西村理〔ほか〕著	ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス出版部, 2017	J132-642(2F 開架)
作曲家の意図は、すべて楽譜に!；ピアニストが語る! / 焦元溥著；森岡葉訳	アルファベータブックス, 2016	シラバス/鍵盤楽器/B5(2F 開架)
作曲家たちの風景；楽譜と演奏技法を紐解く / キャロル・モンパーカー著	ヤマハミュージックメディア, 2016	J129-954(2F 開架)
表紙の音楽史；楽譜の密林を拓く. 近代フランス編 ([本編]・資料編) / 金澤攝編・著	龜鳴屋, 2015-2016	J129-984(2F 開架)
記譜法の歴史；モンテヴェルディからベートーヴェンへ / カーリン・パウルスマイヤー著	春秋社, 2015	シラバス/久元祐子/5(2F 開架)
楽譜でわかるクラシック音楽の歴史；古典派・ロマン派・20世紀の音楽；作曲家が得意とした音楽様式上の特徴を読み解く / 広瀬大介著	音楽之友社, 2014	J126-916
楽譜を読むチカラ / ゲルハルト・マンテル著；久保田慶一訳	音楽之友社, 2011	J121-377
楽譜を読む本；感動を生み出す記号たち / 沼口隆〔ほか〕共著	ヤマハミュージックメディア, 2010	J118-239
記譜法入門；美しい楽譜を書くための / デール・ウッド著；山口清三訳・注	サーベル社, 1998	C63-007
楽譜の文化史 / 大崎滋生著	音楽之友社, 1993	C63-989
音は生きている / 谷村晃〔ほか〕編	勁草書房, 1991	C54-499
楽譜の正しい選び方 / 高橋淳著	春秋社, 1989	J100-852
原典版のはなし：作曲家と演奏家のはざまに / 樋口隆一著	全音楽譜出版社, 1986	J101-603
楽譜の話 / 高橋淳著	草思社, 1985	C40-975
楽譜の歴史 / 皆川達夫著	音楽之友社, 1985	シラバス/音楽概論/7(2F 開架)
楽譜の話あれこれ / 伊藤義雄著 シリーズ:ムジカノーヴァ叢書；3	ムジカノーヴァ, 1982	C35-260
楽譜の本質と歴史	日本放送出版協会, 1974	J111-423
音楽の現場と楽譜	日本放送出版協会, 1974	C22-859
日本と世界の楽譜	日本放送出版協会, 1974	C22-860

♪ 音楽出版社の社史

タイトル／著者	出版者・出版年	請求記号
Ricordi A cathedral of music : the Archivio storico Ricordi / [author (manuscript), Caroline Lüderssen ; translation, Lara Wagner]	Bertelsmann ; Milan : Ricordi & C., c2017	J132-932(2F 開架)
Universal Edition UE – Die ersten 37 1/2 Jahre : eine Chronik des Verlags / von Hans W. Heinsheimer	Universal Edition, [2017]	J133-135(2F 開架)
Boosey & Hawkes Boosey & Hawkes, the publishing story / Helen Wallace	Boosey & Hawkes, 2007	J111-085
Doblinger 125 Jahre Musikverlag Doblinger : Festschrift : Katalog, zur Musikalischen Dokumentation 125 Jahre Musikverlag Doblinger Ausstellung im AURUM der Österreichischen Nationalbibliothek / [Redaktion: Christian Heindl, Michael Publig, Walter Weidringer]	Doblinger, c2001	J95-648
Peters Music publishing and patronage : C F Peters, 1800 to the Holocaust / Irene Lawford-Hinrichsen	Edition Press, 2000	J90-851
Breitkopf Festbroschüre anlässlich des 275jährigen Bestehens des Buch- und Musikverlages Breitkopf [&] Härtel, 1719-1994 : mit einer Betrachtung von Peter Gülke und einer Zeittafel über die Jahre 1719 bis 1994	Breitkopf & Härtel, c1994	J133-230(2F 開架)
Bärenreiter Bärenreiter-Chronik : die ersten 50 Jahre : 1923-1973 / [Red. : Anna Martina Gottschick].	Bärenreiter-Verlag, 1973	C21-381
Henle 25 Jahre G. Henle Musikverlag 1948-1973.	G. Henle, c1973	C38-160

■ 検索のヒント

【検索キーワード】 楽譜、音楽出版、音楽出版社 など

【分類】 X-837 (音楽出版、音楽出版事業、音楽出版社)、 X-211 (記譜法) など

【件名】 音楽出版、楽譜 など

展示資料関連図書リストは図書館ホームページでも公開しています。

<https://www.lib.kunitachi.ac.jp/>

2018.7 国立音楽大学附属図書館

